

やえひがししょうがっこう としょかん
八重東小学校 図書館だより

～さあ！本を開いて、新しい自分を見つけよう！～



1月号

あたら ねん はじ
「新しい1年の始まりです！」

みなさん、明けましておめでとうございます。今年も図書館の情報をみなさんに伝えていきます。今年も、本をたくさん読みましょう。よろしくお祈いします。

さて、みなさんはお正月をどのように過ごしましたか？日本では1年の始まりである正月に「年神様」とよばれる幸運の神様がやってくると伝えられています。その神様を迎え入れるために、門松やしめ飾り、鏡餅をかざる文化があります。また、正月に食べるお雑煮は、地域によって味付けと具材に違いがあり、関東地方では四角いもちの醤油ベースのお汁、関西地方では丸いもちの白みそベースのお汁が一般的と言われています。日本国内でも様々な過ごし方があるお正月ですが、他の国では、どのような過ごし方をするのでしょうか。一部紹介します。

フランス	フランスでは「ガレット・デ・ロワ」というお菓子をお正月に食べます。このお菓子の中に人形を入れて、家族と分けて食べます。人形を引き当てた人は1年間幸せになれると考えられています。
中国	中国のお正月は1月ではなく、旧正月の1月下旬～2月中旬に行われます。この時期になると1週間ほど休みを取り、海外旅行や家族と過ごすことが多いです。
タイ	タイでは4月にソンクラーンという独自の旧正月が行われます。タイ北部のチェンマイという都市では、水をかけ合う伝統的なお祭りでソンクラーンをお祝いします。このお祭りはタイの中でも注目度が高くこれを見に多くの観光客が訪れます。
デンマーク	デンマークでは12月31日になると、親戚や友人の家に行き、古いお皿を玄関に投げ割るという伝統があります。お皿がたくさん割れているということは人脈に恵まれている証にもなり、多ければ多いほどよいとされています。

地域によってお祝いの仕方は違いますが、どの国の行事にも新しい年を幸せな1年にしたいという思いがこめられています。お正月以外にも日本と世界の国の文化には違いがたくさんあります。図書室には日本や外国の文化についての本がありますので、ぜひ読んでみてください。

- 「世界とであうえほん」…辻原 康夫／監修
- 「それ日本と逆！？文化のちがい習慣のちがい第2期⑤」ワイワイ 記念日とお祭り」…須藤 健一／監修
- 「心をそだてる子どもの歳時記12か月」…橋本 裕之／監修

これらの本は、季節のおすすめの本コーナーにっています。